

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

9月6日発行
Vol.611

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

目次

●「みなみそうまトピックス」から

- ・東京電力へ要求書 ----- 2
- ・市中学生オーストラリア研修 ---- 3
- ・第17回南相馬市総合スポーツ大会
総合開会式 ----- 4
- ・ピーススタディーツアー・
夏季体験学習2023 帰着報告 ---- 4
- ・マルシェとトーク ----- 5

●被災自治体News

- 浪江町 ----- 6
- 双葉町 ----- 12
- 福島県 ----- 16

●新潟県

- ・東日本大震災により大熊町および
双葉町から避難されている方々
に対する応急仮設住宅の供与期間を
令和7年3月末日まで延長します--- 15

●東京電力ホールディングス

- ・個人さまに対する請求書類
「生命・身体的損害に係る賠償」の
発送について ----- 18

8/25

金

南相馬市HP

「みなみそうまトピックス」から

東京電力へ要求書

政府は、8月22日に関係閣僚等会議を開き、24日からのALPS処理水海洋放出開始を決定し、東京電力ホールディングス株式会社(以下、東京電力と略)が海洋放出を開始しました。このことを受け、市では、25日に来市した東京電力の取締役代表執行役社長小早川智明氏に対して、2種類の要求書を手渡しました。



2ページをご覧ください。

8/25 金

東京電力へ要求書

政府は、8月22日に関係閣僚等会議を開き、24日からのALPS処理水海洋放出開始を決定し、東京電力ホールディングス株式会社（以下、東京電力と略）が海洋放出を開始しました。このことを受け、市では、25日に来市した東京電力の取締役代表執行役社長小早川智明氏に対して、2種類の要求書を手渡しました。

1つ目は、市と市議会の連名による「ALPS処理水の海洋放出に関する要求書」です。今後のALPS処理水の処分に全責任をもって万全の対策を講じることや国内外への十分な理解の醸成、廃炉の着実な実施や事故・トラブルの防止、万全な風評被害対策と迅速かつ確実な賠償の実施を要求しました。

2つ目は、市単独による「追加賠償の請求に必要な戸籍謄本や印鑑登録証明書等の交付事務等に関する要求書」です。追加賠償について、お亡くなりになった方の分の戸籍謄本や印鑑登録証明書等が必要となることから、わかりやすい周知の工夫と証明書を交付する窓口業務繁忙への対応として、社員の派遣等を要求しました。



8/3 木 ~ 9 水

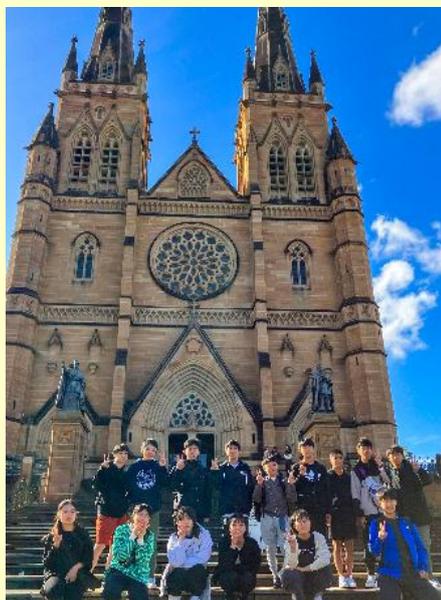
市中学生オーストラリア研修

8月3日から9日まで、市内の中学2年生15人がオーストラリアのシドニーへ渡り、4泊7日の海外研修を行いました。

中学生海外研修は、生徒の学びの意欲のきっかけをつくとともに、コミュニケーション力を養い、広い視野を持った未来を担う人材を育成することを目的としています。

現地では、中学生がグループに別れて、ホストファミリーと3日間を共に過ごしたほか、オーストラリアの学校を訪問し、自分たちで調べた南相馬市の状況や魅力について英語でプレゼンテーションを行いました。

また、世界遺産オペラハウスやセントメリーズ大聖堂などを見学し、シドニーの歴史や文化を学びました。



8/25 金

第17回南相馬市総合スポーツ大会総合開会式

第17回南相馬市総合スポーツ大会総合開会式が8月25日、原町生涯学習センター(サンライフ南相馬)で開催されました。

当日は、門馬市長や平田市議会議長のあいさつの後、代表者による競技開始宣言と選手宣誓が行われました。

今年度は23種目のスポーツ大会を12月1日まで開催する予定です。



8/23 水

ピーススタディーツアー・ 夏季体験学習2023 帰着報告

震災後、市内の子どもたちの屋外活動を支援するため、市外の支援者によって結成された「NPO法人南相馬こどものつばさ」による「ピーススタディーツアー(広島市)」及びシンガー・ソングライターのだまさしさんが企画する「NPO法人ナガサキピーススフィア員の火運動」が主催の「夏季体験学習2023(長崎市)」が8月に開催され、参加した子どもたちが8月23日、市役所を訪れ、市長と教育長に報告を行いました。

当日は、「ピーススタディーツアー」の参加者7人と「夏季体験学習2023」の参加者の代表者2人が来庁し、市長や教育長に成果や感想を伝えていました。



9/2 土

マルシェとトーク

9月2日、本市の空き家対策の取り組みとして、小高区にある空き家でマルシェの開催と、隣のNIKOパークで空き家活用の可能性について語り合うトークが行われました。

来場者はソーダ作りやヨガなどの体験を楽しみました。

また、トークでは「使い手と共に進める空き家の活用」のテーマを中心に発表者が語り合いました。



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ
TEL:0244-26-5663



<http://www.minamisoma.tv/channel/>

今週の番組

- 毎時 00分～ オープニング&今週の番組
 02分～ 南相馬市第三次総合計画 CONCEPTMOVIE
 03分～ 令和5年度 相馬野馬追 一火の祭
 15分～ 浦尻貝塚 縄文の丘公園
 20分～ 月刊 図書館通信 9月号
 25分～ SUMMERFESTA2023
 41分～ 交通規制のお知らせ
 42分～ クーリングシェルターみなみそうま 開設のお知らせ
 43分～ 第36回野馬追の里 健康マラソン大会
 第18回ウォーキング大会 ー参加者募集のお知らせー
 47分～ 南相馬市 いきいき80体操 筋力トレーニングSTEP1
 54分～ 南相馬見聞録 高倉文殊堂
 59分～ リクエストアワーのお知らせ

番組内容 [9/1~9/8]



みゆーちゃん



浪江町からのお知らせ

令和6年浪江町二十歳を祝う会の開催について

9月1日HP更新

令和4年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、浪江町では引き続き20歳の人を対象に式典を開催します。

とき

令和6年1月6日(土) 午後2時開式(午後1時受付開始)

ところ

秋桜アリーナ(浪江町地域スポーツセンター)
住所:浪江町大字権現堂下馬洗田5-2

対象者

平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの人で、浪江町に住民票がある人、または、平成23年3月11日時点で浪江町に住民票があった人

- ※ 対象者の方には、9月末までに案内状を郵送します。届かないときはお問い合わせください。
- ※ 避難先など、他自治体が行う成人式等へ出席を希望される場合は、各避難先自治体へ直接お問い合わせください。

問い合わせ

生涯学習課 社会教育係

TEL 0240-23-5601



令和5年の浪江町二十歳を祝う会の様子

特定復興再生拠点区域外への帰還意向調査最終集計結果について

9月5日HP更新

令和4年11月30日から実施していた、特定復興再生拠点区域外への帰還意向調査につきまして、令和5年8月末をもって、回答受け付けを一旦締め切らせていただきました。

今後はいただいた回答をもとに、除染の範囲などの具体的な検討を行ってまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

なお、帰還意向調査は今後も複数回実施を予定していますので、詳細につきましては広報などで随時お知らせします。

調査対象者

当町の帰還困難区域に平成23年3月11日時点で住民登録されていた方のうち、同区域に土地または建物を所有されている方と、その方と同居されていた親族の方

問い合わせ

9月以降も平日(祝日除く)は問い合わせセンターの営業を行っておりますので、ご不明点などは、下記の「帰還意向調査 問い合わせセンター」へご連絡ください。

【問い合わせ先】

帰還意向調査 問い合わせセンター

 0120-171-311

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

集計結果

意向調査票
世帯ごとの送付・回収状況
および概要(8月31日時点)

	実績	備考
発送数(部)	1,028	
世帯数(世帯)	757	
回答世帯数	430	
帰還希望あり	231	1人以上が帰還希望ありの世帯
営農意向あり	116	
営農意向なし	27	
その他	87	営農意向保留、農地所有なしなど
帰還希望なし	117	世帯全員が帰還希望なしの世帯
保留	82	帰還希望者0人かつ1人以上が保留の世帯

※ 世帯員が分かれてお住まいの場合、意向確認漏れを防ぐ目的から、それぞれの住所へ帰還意向調査書類を送付しているため、世帯数と発送数は一致しません。

問い合わせ

企画財政課 企画調整係

TEL 0240-34-0240

東京電力ホールディングス株式会社による簡易作業のお手伝いのお知らせ

9月1日HP更新

対象区域

避難指示解除区域、特定復興再生拠点区域、拠点道路外縁対象区域
(※上記区域外の帰還困難区域は除く)

作業内容

- 家財道具・物品の片付けや搬出など、2人で1時間程度でできる軽作業
- ※ 不要物の処分・敷地外への運搬は依頼者で行ってください。また、処分費用は依頼者のご負担となります。
 - ※ 事前に現地確認(現地立ち会い)が必要な場合があります。

申込先

東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社 復興推進室 浪江町・葛尾村グループ

受付電話番号 **080-5527-3959**

(電話が混み合うことがございますので、ご了承ください。)

【実施日】 月曜日～金曜日 ただし、祝日、12月25日(月)～1月5日(金)を除く

【受付時間】 実施日の午前9時～正午、午後1時～4時
※時間外はつながりませんのでご了承ください。

お願い事項

- 基本的にご連絡をいただいたその日に現地確認をさせていただきますが、作業については内容によって後日実施させていただく場合がございます。
- 人力で出来る範囲とさせていただきます。
- 危険と判断される場合、作業をお引き受けできない場合がございます。

問い合わせ

住民課 除染環境係

TEL 0240-34-0228

東京電力ホールディングス株式会社による住宅への進入路などの除草のお手伝い

9月1日HP更新

対象区域

浪江町全区域

対象範囲

公道から自宅玄関までの進入路および1台から2台分の駐車スペースの除草

申込先

東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社 復興推進室 浪江町・葛尾村グループ

受付電話番号 **080-5527-3959**

(電話が混み合うことがございますので、ご了承ください。)

【実施日】 月曜日～金曜日 ただし、祝日、12月25日(月)～1月5日(金)を除く

【受付時間】 実施日の午前9時～正午、午後1時～4時
※時間外はつながりませんのでご了承ください。

お願い事項

- 除草にあたり、現地確認や準備を実施させていただきますので、申し込み受け付けから2～3カ月以降の実施となります。
- 除染作業、庭木・植木の伐採、更地の除草はいたしかねますので、ご了承ください。
- 現地および除草個所確認のため、東電社員が事前に敷地内に立ち入りさせていただくことがあります。
- 作業日時の指定や立ち会いはご容赦ください。
- 作業実施前に東電作業責任者からご連絡させていただきます。
- 危険と判断される場合、作業をお引き受けできない場合がございます。
- 除草は刈り倒しを基本とし、敷地内に置かせていただきます。

問い合わせ

住民課 除染環境係

TEL 0240-34-0228

夏の風物詩ひまわり畑が開花(立野)

8月3日(木)、立野地区においてひまわりが鮮やかな黄色の花を咲かせ見ごろを迎えました。

立野地区では菜の花&ミツバチ・プロジェクト沢上管理耕作組合(組合長佐藤善重さん)が、この活動を通して町民だけでなく、町を訪れた人たちにも楽しんでもらおうと毎年、ひまわりの種をまいています。



スポーツ協会野球部長杯野球大会を開催

8月12日(土)、ふれあいグラウンドにおいてスポーツ協会野球部長杯野球大会が開催され、5チームが参加しました。本大会は「盆野球」の愛称で、毎年行われていた町民にはなじみのある大会です。

大会当日は時折振る雨粒にも負けず、出場選手達は元気はつらつとプレーをしました。優勝決定戦では、延長戦に突入のタイミングで豪雨となり、2チーム優勝となりました。

優勝 マリンパークス、エグリ屋

第二位 大堀ペガサス、Expired Mayonnaise

第三位 蝮(まむし)ファーム野球部



浪江町HP 令和5年8月「まちの話題」から

浪江町盆踊り大会

8月13日(日)、浪江町役場駐車場において浪江町盆踊り大会が開催され、太鼓や笛などお囃子(はやし)の音に誘われて多くの人が盆踊りを楽しみました。



なみえの夏祭り開催

8月19日(土)、なみえ創成小中グラウンドにおいてなみえの夏祭りが開催されました。ステージイベントでは、「なみえ創成ダンスチームNSG」協力のもと、浪江町ご当地ヒーロー「なみえアベンジャーズ」のテーマ曲が初披露されました。集まった町民からは町の魅力を歌とダンスに乗せて踊るヒーローの姿に歓声とアンコールが響きました。

夏祭り会場では、かき氷、なみえ焼そばの販売、ヨーヨー釣りなど昔ながらのお祭りを感じられる屋台や、東京大学、弘前大学等のワークショップでにぎわいました。また、盆踊りでは川添芸能保存会によるお囃子(はやし)に合わせて盆踊りを楽しみました。



浪江町の「梨」が収穫開始

8月31日(木)、梨の生産から出荷までを行っている笠井宏光さん(刈野)の梨園では、大玉でみずみずしい梨の収穫が始まりました。「幸水」や「あきづき」といったさまざまな品種が10月ごろまで収穫され、道の駅なみえ内「いろどり産直 いなほ」で販売されます。

今年は受粉時期が早く訪れ、雨が少なく暑い日が続いたため、各品種とも収穫が早まっているそうです。





双葉町からのお知らせ

町民の皆さまへ(町長メッセージ)

9月1日HP更新

9月に入り、ススキが伸びて空が高く澄み渡り、暑さの中にも少しずつ秋の訪れを感じさせられるようになりました。

さて、特定復興再生拠点区域の避難指示解除とともに、役場機能を双葉町内に移してから1年が過ぎようとしています。震災から12年目にしてようやく町内で業務を再開することができるようになったあの日の感激を忘れずに心に留めながら職員一同日々業務にあたっております。



7月29日から31日まで、友好町である京都府京丹波町から畠中源一町長、松本和久教育長はじめ、中、高校生など18人が双葉町を訪れ、町立学校の生徒との交流事業を行いました。京丹波町の子どもたちが震災後初めて町内を訪れ、町立学校の子どもたちと交流する一方、東日本大震災・原子力災害伝承館や相馬野馬追祭を見学するなど、有意義な時間を過ごしました。猛暑の中で体調管理に気をつけながらの交流でしたが、無事に終了することができました。今後も京丹波町との交流事業を続けていきたいと考えております。

8月には明るい話題がいくつかありました。先月号でもお知らせしたように、8月3日には、念願であった双葉町産業交流センター内にコンビニエンスストアのファミリーマート産業交流センターS(サテライト)店がオープンしました。町民の皆さまの買い物環境が大きく改善されることが期待され、また町内に訪れる人の利便性の向上につながるものと思います。ATM(現金自動預け払い機)なども設置されていますので、ぜひご利用ください。

また同日、福島県内では初めてとなるトヨタ自動車が開発した立ち乗り型電動三輪車「C+WALKT(シーウォークティー)」を導入しました。公道の走行が可能であり、町内を自由に移動できる手段として期待されます。町産業交流センターで貸し出しをしていますので、ご利用いただければと思います。現在配備しているのは1台ですが、利用状況に応じて台数を増やす計画です。

次ページへ続きます 

8月5日には、双葉町消防団第1分団、第2分団の新しい消防屯所が落成し、町役場において貸与式を行いました。町消防団は、東日本大震災と原発事故により全ての分団の消防屯所が使用不能になり、活動拠点を失いました。震災から12年目にして町の一部区域への居住が可能となったことから、地域の安心・安全を守るため、双葉町消防団の基幹分団である第1分団及び第2分団の拠点施設となる屯所を先行的に整備してまいりました。両分団屯所の落成は、町消防団の消防活動や防災活動に大きく寄与するとともに、安全・安心のもと一人でも多くの町民の帰還に繋がるものと確信しております。

夏から秋へと季節が移り変わります。夏の疲れが出る時節です。まだまだ油断できない新型コロナウイルス感染症の予防対策も忘れずに健康管理にご留意されますようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

双葉町民の避難状況(8月31日現在)

【都道府県別】(福島県外)

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	10	福井県	2	広島県	3
青森県	18	山梨県	14	山口県	3
岩手県	9	長野県	13	徳島県	-
宮城県	248	岐阜県	7	香川県	-
秋田県	12	静岡県	27	愛媛県	5
山形県	13	愛知県	13	高知県	-
茨城県	448	三重県	1	福岡県	9
栃木県	149	滋賀県	1	佐賀県	3
群馬県	41	京都府	9	長崎県	5
埼玉県	752	大阪府	8	熊本県	1
千葉県	159	兵庫県	2	大分県	4
東京都	366	奈良県	1	宮崎県	4
神奈川県	163	和歌山県	-	鹿児島県	12
新潟県	117	鳥取県	1	沖縄県	4
富山県	10	島根県	13	国外	6
石川県	11	岡山県	3	合計	2,700

(前月 2,699)

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	222	鏡石町	15	小野町	1
会津若松市	40	天栄村	3	広野町	35
郡山市	596	下郷町	2	檜葉町	16
いわき市	2,085	只見町	2	富岡町	14
白河市	172	南会津町	3	川内村	3
須賀川市	61	猪苗代町	4	大熊町	4
喜多方市	6	会津坂下町	12	双葉町	30
相馬市	51	会津美里町	2	浪江町	6
二本松市	21	西郷村	30	新地町	7
田村市	15	泉崎村	8	合計	3,879
南相馬市	268	中島村	1	(前月 3,882)	
伊達市	14	矢吹町	24		
本宮市	37	棚倉町	11		
桑折町	4	塙町	7		
川俣町	1	平田村	4		
大玉村	11	三春町	31		

避難者総数

6,579

(前月 6,581)

令和5年度町政懇談会開催のお知らせ

9月5日HP更新

東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所の事故から12年5カ月が過ぎました。昨年の8月30日の特定復興再生拠点区域の避難指示解除により、町内の一部区域に町民の皆さんが戻れる環境となりました。翌9月には役場機能が町内で業務を再開したところですが、多くの町民の皆さまにおかれましては、避難先でさまざまな不安を抱えながら日々の生活を送られていることと存じます。

このような中、双葉町では、町の復旧・復興と町民の皆さまの生活再建、町内の環境整備などの課題に全力を挙げて取り組んでいるところです。

つきましては、町政全般について、町民の皆さまの率直なご意見やご要望などをお伺いし、今後のまちづくりに反映いたしたく、下記のとおり町政懇談会を開催いたしますので、お近くの会場にご出席くださいますようお願いいたします。

町政懇談会日程

月日	時間	場所	
10月12日 (木)	午前10時 ～正午	双葉町	双葉町役場 2階(大会議室2(議場)) 双葉町大字長塚字町西73番地4 TEL:0240-33-2111(代表)
	午後2時 ～4時	いわき市	いわき市労働福祉会館3階(大会議室1) いわき市平字堂ノ前22 TEL:0246-24-2511 ※専用駐車場(16台)のほか、童子町駐車場(82台)もご利用いただけます。
10月13日 (金)	午前10時 ～正午	茨城県 つくば市	つくば研究支援センター 1階(研修室1) つくば市千現2丁目1-6 TEL:029-858-6000 ※無料専用駐車場と会場が400m程度離れています。
	午後3時 ～5時	埼玉県 加須市	キャッスルきさい 1階(多目的室) 加須市根古屋633番地10 TEL:0480-73-3101
10月14日 (土)	午前10時 ～正午	東京都	全国町村会館 2階(第3会議室) 千代田区永田町1丁目11-35 TEL:03-3581-0471(代表) ※会場へは公共交通機関をご利用ください。
10月18日 (水)	午後2時 ～4時	白河市	サンフレッシュ白河 1階(会議研修室) 白河市久田野城内31 TEL:0248-31-1019
10月19日 (木)	午前10時 ～正午	郡山市	福島県農業総合センター 1階(大会議室) 郡山市日和田町高倉字下中道116番地 TEL:024-958-1700

次ページへ続きます 

月日	時間	場所	
10月20日 (金)	午前10時 ～正午	新潟県 柏崎市	柏崎市産業文化会館 2階(第2会議室) 柏崎市駅前2-2-45 TEL:0257-24-7633
10月23日 (月)	午後2時 ～4時	いわき市	復興公営住宅勿来酒井団地(集会所) いわき市勿来町酒井青柳8-2 TEL:0240-33-0125(秘書広報課)
10月24日 (火)	午後2時 ～4時	福島市	サンライフ福島 2階(大研修室) 福島市北矢野目字檀ノ腰6番地の16 TEL:024-553-5529
10月25日 (水)	午前10時 ～正午	宮城県 仙台市	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 ホール6C 仙台市青葉区花京院1丁目2-15 ソララプラザ TEL:022-208-7515 ※会場へは公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ

秘書広報課

TEL 0240-33-0125



新潟県

東日本大震災により大熊町および双葉町から避難されている方々に対する 応急仮設住宅の供与期間を令和7年3月末日まで延長します

県では、福島県からの要請を受け、平成23年7月から、応急仮設住宅として民間賃貸住宅を借り上げ、避難されている方々に供与しています。

この期間については、現在、令和6年3月末日までとしているところです。

このたび、福島県から本県に対し、下記市町村からの避難者への供与期間を令和7年3月末日までとするよう延長要請がありました。

については、福島県の要請を受け、次のとおり応急仮設住宅の供与期間を延長することとします。

1 供与期間の延長

延長する市町村(2町) 大熊町および双葉町

2 令和7年4月以降の延長

福島県が今後判断する。

問い合わせ

防災局 防災企画課 防災事業係

TEL 025-282-1606



福島県からのお知らせ

「ふたばワールド2023 in おおくま」は10月7日に開催

9月5日HP更新

これまで、東日本大震災および原子力発電所事故により全国に分散避難しているふたば地方住民の交流の機会を創出するイベントとして、「ふるさとふたば」の絆を繋ぎ、復興に向けた意識の高揚を図ることを目的に、双葉郡内の各町村を巡回しながら「ふたばワールド」を開催してきました。

今年度は、10月7日(土)、大熊町の「学び舎ゆめの森」周辺特設会場で開催します。

思い出に残ること間違いなしの企画を準備中ですので、当日は皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

開催日時

10月7日(土)午前10時～午後3時(雨天決行) ※入場無料

開催会場

学び舎ゆめの森 周辺特設会場 (大熊町大字大川原字南平2019-1)

主催・共催

主催：双葉地方広域市町村圏組合、一般財団法人福島県電源地域振興財団、大熊町
共催：福島県

主な企画

- 歌手の小林幸子さんやお笑い芸人のアルコ&ピース、双葉郡の伝統芸能披露などのステージイベント
- ドラマ「ウオメシ～おいSea！食卓」出演の伊藤淳史さん、神尾佑さん、真下玲奈さんが、福島県産の水産物(SDGsの一環で、カナガシラという未利用魚を有効活用します)と地元野菜をふんだんに使用した「ふくしまのおいSea！大鍋」の無料振る舞い
- FANTASTICS澤本夏輝さんとふたば未来学園の生徒がコラボして開発したスイーツの販売
- レジェンド声優の神谷明さん、中尾隆聖さんのショー
- 例年好評のスタンプラリー抽選会
- お子さまが喜ぶアンパンマンショーや遊具コーナー「おおくまこどもパーク」の設置
- 双葉郡の商工業者を中心とした「ふるさとマルシェ」
- 復興の取り組みなどを紹介する「ふたば地方なう。」
- 無料体験ブース「ふたばまるごと体験工房」

次ページへ続きます

▶ 「ふたばワールド2023 in おおくま」公式ホームページ
https://www.fct.co.jp/event_futabaworld2023/



▶ 「ふたばワールド2023 in おおくま」チラシ [PDF]
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/593226.pdf>



注意事項

- ◆ 福島県警の指導に基づき、セキュリティ対策強化として手荷物検査および金属探知機による入場検査を実施します。オープニングセレモニー時(午前9時～10時40分)にステージ前客席に入場する場合は、各種検査へのご協力をお願いします。来場者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
- ◆ 臨時駐車場の台数には限りがありますので、ご注意願います。
- ◆ 会場近隣の私有地・施設・路上への無断駐車は厳禁となります。
- ◆ 来場者が多数となったときには、一時的に入場を制限することがあります。
- ◆ 学び舎ゆめの森内の施設・設備はイベント当日に一部利用を制限しています。制限箇所への立ち入りや該当設備の利用は厳禁となりますのでご注意願います。

【問い合わせ先】
 福島中央テレビ「ふたばワールド2023事務局」
TEL 024-924-1100
 受付時間 平日午前10時～午後5時

問い合わせ

福島県ふたば復興事務所

TEL 0240-23-6974

個人さまに対する請求書類 「生命・身体的損害に係る賠償」の発送について

2023年8月30日

当社福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の事故(以下、「当社事故」)により、発電所周辺地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、改めて心よりお詫び申し上げます。

「生命・身体的損害に係る賠償」につきまして、以下の通りご請求の受付を開始させていただきますので、お知らせいたします。請求書類をご希望される方は、大変お手数ですが、末尾に記載の「福島原子力補償相談室(コールセンター)」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

なお、前回のご請求対象期間においてご請求いただき、2023年7月31日までに合意された方については、当社より請求書類を送付させていただきます。

- ・ご請求対象期間:2023年6月1日から2023年8月31日まで(原則3カ月単位)
- ・ご請求受付開始:2023年9月1日

当社事故により避難等を余儀なくされたことで、生命・身体的損害によって就労不能損害を被られている方につきましても、「生命・身体的損害に係る賠償」にて就労不能損害をご請求くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ

<原子力事故による損害に対する賠償に関する問い合わせ先 >
福島原子力補償相談室(コールセンター)

☎ 0120-926-404

午前9時～午後7時(月～金(除く休祝日))

午前9時～午後5時(土・日・休祝日)

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム(避難者名簿)に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった(変わる予定である)
- ・家族構成が変わった
(子が進学などで転出、帰還した家族がいる など)
- ・避難生活が終了した(避難の意思を有しなくなった)

連絡先

三條市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三條市に避難している 世帯数と人数(2023.9.6現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	13	33
原町区	3	3
南相馬市 計	16	36
浪江町	3	10
双葉町	1	1
郡山市	3	7
合計	23	54

発行/三條市総務部政策推進課 三條市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511